



学校だより「杜の子」



市川三郷町立
上野小学校

発行者（文責）
校長 保坂 久信

「修学旅行」

「いろいろなことを学び、協力し、楽しもう」をテーマに、歴史・科学・防災・文化など、多くのことを学びながら、友達と協力し、楽しい思い出をつくることができました。

○知識を深める学びの旅：新江ノ島水族館では、海の生き物の生態について学びました。国立科学博物館では、科学の不思議に触れました。本所防災館では、地震体験を通じて、災害時の対応を学びました。

○仲間と協力しながら過ごす時間：鎌倉では大仏や鶴岡八幡宮を訪れ、歴史や文化を学びました。また、中華街での夕食では、円卓を囲み楽しく食事をしました。

○楽しみながら成長する：東京タワーの展望台では、東京の広がりを実感しました。国会議事堂では、社会に関心を持つ機会になりました。赤レンガ館では、横浜の夜景を楽しみました。

修学旅行を通じて、児童たちは集団としても、得たものが大きかったと思います。この経験を学校生活に活かし、よりよい上野小をつくってほしいと思います。

水泳の授業がはじまりました：5年生



5年生が先陣を切り、今年度の水泳授業がスタートしました。とにかく、楽しそうでした。5、6年生が協力して清掃したプールは、日の光に水色が輝いて見えました。自分のスキルを少しでも上げようと、気持ちをつくって水に顔を付ける姿がたくさん見られました。「気持ちよかったあ」という声もたくさん聞こえてきました。

ボランティア、ありがとうございます

子供たちのために、地域の多くの方々が上野小学校に協力してくださっています。「読み聞



かせ」「樹木の伐採」「裁縫」などです。みなさまの温かさに触れ、子供たちは、この地の良さ、ふるさとの温かさを感じていると思います。ご協力、ありがとうございます。

今、学校・家庭・地域が一体となり、連携することで教育の向上を図り、地域全体で子供たちの成長を支えようという「地域とともにある学校づくり」が求められています。地域のみなさまに、さまざまな形でご来校いただき、上野の子供たちとつながっていただきたいと考えております。

例えば、学校農園の管理、学校花壇の管理、水泳授業の見守りなどなど、何かお手伝い、ボランティアいただけることがございましたら、上野小学校にご連絡ください。今後とも、地域で生きる子供たちとの関係構築を、よろしくお願いいたします。

市川三郷町 20 周年記念事業

6 年生の帆立貝古墳のミステリー見学



6月12日（木）、市川三郷町の20周年記念事業で、6年生が山梨県立考古博物館に出かけました。町内の身近な古墳の見学を通して、知らなかったふるさとの一面に触れ、みんな驚いたようです。

帆立貝の形をした三珠大塚古墳は、多くの貴重な資料が出土したものの、詳細は長らく謎に包まれてきたものだそうです。新知見をもとに、当時の甲府盆地の様子や倭王権との関係にせまる展示です。

2年「まちたんけん」



2年生は、5月27日（火）、「不動院」と「薬王寺」を訪れました。「不動院」でお堂を見せていただいた子供たちは、「きれい！」と目をキラキラさせていました。ご住職がお経を読む声や仏具の音に、真剣な顔つきで手を合わせ、「合掌」「礼拝」という言葉にも触れた時間となりました。「薬王寺」では、塗香（ずこう）という手に塗り込むお香を体験させていただきました。お経が書かれた数珠を回してお祓いを体験することもできました。ご協力、ありがとうございました。

4年社会科見学



4年生は、5月30日（金）に社会科見学に出かけました。見学先は2つ。富士川町の「浄化センター」と中央市の「清掃センター」です。

「社会科の『ごみはどこへ』『水どこから』の学びを深める機会となりました。水をきれいにする秘密、環境を守るためのごみ処理など、授業で学習した施設の様子を自分の目で確かめたことで、子供たちの理解に実感が伴うこととなりました。深刻化している環境問題にも、子供たちの関心が向き始め、自分にできることは何かを考え始めるきっかけにもなりました。4年生は、これからもこの学習を継続して行きたいと考えています。（4年生担任）」

子供たちはこういった施設の見学を通して、獲得した知識と実社会を結びつけたり、新しい疑問と出会ったりしながら成長していきます。学習した事柄が実際に使われている場面に出会ったり、教科書の写真で見ていたものの本物を目にしたりしたとき、その学習は深い納得解にまで達するように思います。上野小学校では、教室と実社会を結ぶ学習を大切にしていきます。

3年「歌舞伎公園の見学」

6月13日（金）、3年生が歌舞伎文化公園の見学に出かけました。市川團十郎というスーパーヒーローのような人と出身地を同じくする上野小の子供たちです。こういった見学を機に、いつか歌舞伎座に足を運んで、団十郎の荒事を目にしてほしいと思います。



1年生 給食試食会と親子レク



6月4日（水）、1年生の給食試食会、親子レクリエーションを行いました。そのおいしさが、そこかしこで話題にのぼる上野小学校の給食です。この日は親子の会話と笑顔が加わり、さらに楽しい時間となりました。レクリエーションも微笑ましい時間でした。

「伸びよ 杜の子」～おもうちこ～



『キッザニア』は3歳から15歳の子供限定の職業体験施設である。上野小でも修学旅行の行き先として、

子供たちに大好評だった。

調べて驚いたのだが、本社はメキシコ。スタートは1999年。現在世界19カ国に29の施設があり、毎年900万人以上が訪れるそうだ。上野小が訪問した『キッザニア東京』には、名だたる日本の企業がパートナーとして名を連ねていた。

「大きくなったら、何になりたい？」という問いに、子供たちは職業名を答える。大人になるということは、仕事に就くという捉えなのだ。キッザニアで企業のユニフォームに身を包み、実際の仕事を体験した子供たちは、あこがれの仕事をどんな形で実現していくのだろう。何になったのか、見てみたいものである。どんな職業に就くにせよ、仕事に価値、やりがいを見いだすことの重要性を語ってあげたい。

